

6月定例会

「議会基本条例」議会から提案へ

5月22日 全員協議会で条例案に対するパブリックコメントを確認

5月22日、6月定例議会の議案説明会後に開かれた議員全員協議会で、議会基本条例案に寄せられたパブリックコメントの内容が示された後、今後のスケジュールについて議員全員が了承した。

なお、これら条例案は6月11日議会に関する条例の制定に向けた委員会において最終案を決定し、委員会提案による議案として上程する予定であることが報告された。6月15日に議決が行われる見込みである。

市民から寄せられたパブリックコメントでは、外国人参政権に言及したもののほか、政治倫理条例案に対するものもあった。信政会からは西和彦議員が同委員会副委員長として条例案の策定に尽力した。

■ 政治倫理条例ができると

議員が実質的に経営に関与する企業は、市が行う工事、請負、物品の納入契約を辞退しなければならない。

■ 議会基本条例ができると

議案に対する各議員の賛否を公表
議会報告会の開催を義務化
市政への市民の意見提案を受ける



ふじみ野市議会 信政会 NEWS

Vol.4

平成30年6月発行 発行者 有山茂
〒356-8501 ふじみ野市福岡1-1-1
TEL 049-261-2611(内線511)

6月5日午前9時半よりふじみ野市議会本会議が開かれ、会派別総括質疑が行われる。信政会は会派を代表して有山茂議員が議案に対する質疑を行う。定例会では、一般会計補正予算、介護予防センター条例、スポーツセンター条例などが審議される。

まちをつくる 信政会一般質問 まちをそだてる

6月11日 午後



谷 新一

- ①市内に自転車ネットワークを作ろう
- ②苗間地区等の交通安全対策
- ③孤独死をなくそう

6月12日 午後



鈴木 啓太郎

- ①公文書の元号使用を見直す時だ
- ②総合教育会議が目指すものは何か
- ③協働の推進指針は指針足り得るか

6月11日 午前



西 和彦

- ①子ども読書活動の推進のために
- ②さらなる子育て支援策の充実を
- ③国道254号バイパス企業誘致のチャンスだ

総括質疑

6月5日 午後



有山 茂
信政会代表

- ①国保税改正による市民への影響額は
- ②台風第21号被害に対する建物総合損害共済の支払い
- ③スポーツセンター整備の現状

あなたも議会を傍聴しませんか

地域協働学校って?どんなもの?

5月10日信政会議員ふじみ野市立東台小学校を視察

地域と学校はもともとひとつ。そんな当たり前前の考え方で行こう。

5月10日、信政会所属議員4名が、地域協働学校のモデル校となっているふじみ野市立東台小学校を視察し、教育委員会朝倉美由紀学校教育管理監、三宅雅生校長からコミュニティスクールの実践について説明を受けた。この日は、同小学校が体育祭で地域の人を巻き込んだ「スーパードキュメント玉入れ」で使用する「お手玉」を作る授

業。6年生と保護者や地域の識者らが共同で作業を行う様子を見学した。

お手玉には、もみ殻とプラスチックペレットが入り、袋の縫い合わせなどを地域サークルの女性らが熱心に指導する。授業を受けている子供たちは、地域の大人たちと一緒に作業することに慣れた様子で、もみ殻を配る係の男性に「うまくできたよ」などと声をかけていた。

東台小学校ではドリーム会議（地域協働学校企画運営協議会）を核に、幅広い分野で地域の学校として成り立っている様子をしっかりと視察させていただいた。参加した谷新一議員は「子供たちの笑顔が素晴らしいの意味がよく分かった」と謝辞を述べた。



左から西和彦議員、有山茂議員、鈴木啓太郎議員、谷新一議員
(東台小学校ランチルームにて)

